

EKS

Eunice Kennedy Shriver



EKSデーとは？

SOの活動は、故ケネディ大統領の妹、ユニス・ケネディ・シュライバーがはじめた活動です。

障がいのある人にもスポーツを楽しんでもらいたいという願いを込めて、自宅の庭を開放して行ったデイキャンプがSOの始まりです。その後、知的障がいのある人たちにスポーツを通じ社会参加を応援する活動として1968年にSOが設立され、現在では170か国以上の国と地域で、400万人以上のアスリートと100万人以上のボランティアが参加する国際的な大きな団体となりました。

2009年8月11日、ユニスは逝去しましたが、今日の社会に対する彼女の貢献に敬意を表して、SOでは毎年9月第4土曜日を「EKSデー」としています。

また、「知的障がいのある人とともにスポーツを楽しむ」というユニスの遺志を継いで、障がいの有無にかかわらず、ともにスポーツを楽しむイベント(ユニファイド・アクト)を世界各国で行います。

ユニファイド・アクトとは？

“ユニファイド”は「いくつかのグループが集まって一つのグループになる」ことを意味する英語です。知的障がいのある人たちにスポーツを提供することで社会的インクルージョンの促進を目指すスペシャルオリンピックスでは、知的障がいに対する理解を深めてもらうために、障がいの有無、年齢、性別などに関わらずスポーツが好きな人たちが集まり、思いっきり楽しむ日を作ることにしました。

それが「ユニファイド・アクト」です。また、イベントに参加することが障がいを理解する第一歩、つまり行動(アクト)になります。

EKSデー ユニファイドスポーツ® 体験・交流会 9月24日(土)

湯梨浜町 社会福祉法人敬仁会
救護施設ゆりはま大平園体育館

EKSデー ユニファイドスポーツ®体験・交流会として、ガイナール鳥取のスクールコーチをお招きし「フットサル体験・交流会」を行いました。

ガイナール鳥取より、岡野雅行GMと選手5名(吉崎選手、井上黎選手、磯江選手、タム選手、高柳選手)もサプライズで駆けつけてくださり、各組の一員として一緒にプレーをしていただきました。

アスリートたちはフットサル初心者ばかりでしたが、ガイナール鳥取の皆様のおかげで楽しく体験することができました。





コーチクリニック

ボウリング競技

● 2016年12月25日(日) ● 鳥取スターボウル

SON・大阪より井上幹一トレーナーをお招きし、ボウリングコーチクリニックを実施しました。

アスリート3人にもお手伝いいただき、様々な投球を試してみたり、受講者同士が技術を教えあったりと大変有意義な内容でした。



GOA・卓球競技

● 2016年12月18日(日)

● 社会福祉法人敬仁会 救護施設ゆりはま大平園

SON・岡山より小宮山幸治トレーナー(GOA担当)、SON・神奈川より橋本和彦トレーナー(卓球競技担当)をお招きし、コーチクリニックを実施しました。

4名のアスリートにもお手伝いいただき、27名の皆様に受講していただきました。

小宮山トレーナー、橋本トレーナーの楽しい講義のおかげで、充実したコーチクリニックになりました。



ファミリー交流会

● 2016年10月9日(日)

● 船上山少年自然の家



支援自販機第1号設置記念セミナー

● 2016年3月30日(水)

● 湯梨浜町 社会福祉法人敬仁会
救護施設ゆりはま大平園体育館前



新会長就任表敬訪問 2016年3月14日(月)

総会にて承認を受け、就任した平井りえ顧問(前会長)、藤井喜臣新会長、杉原弘一郎新副会長が新日本海新聞社へ就任あいさつをいたしました。

その後、平井伸治鳥取県知事のもとへ就任あいさつをさせていただきました。

